

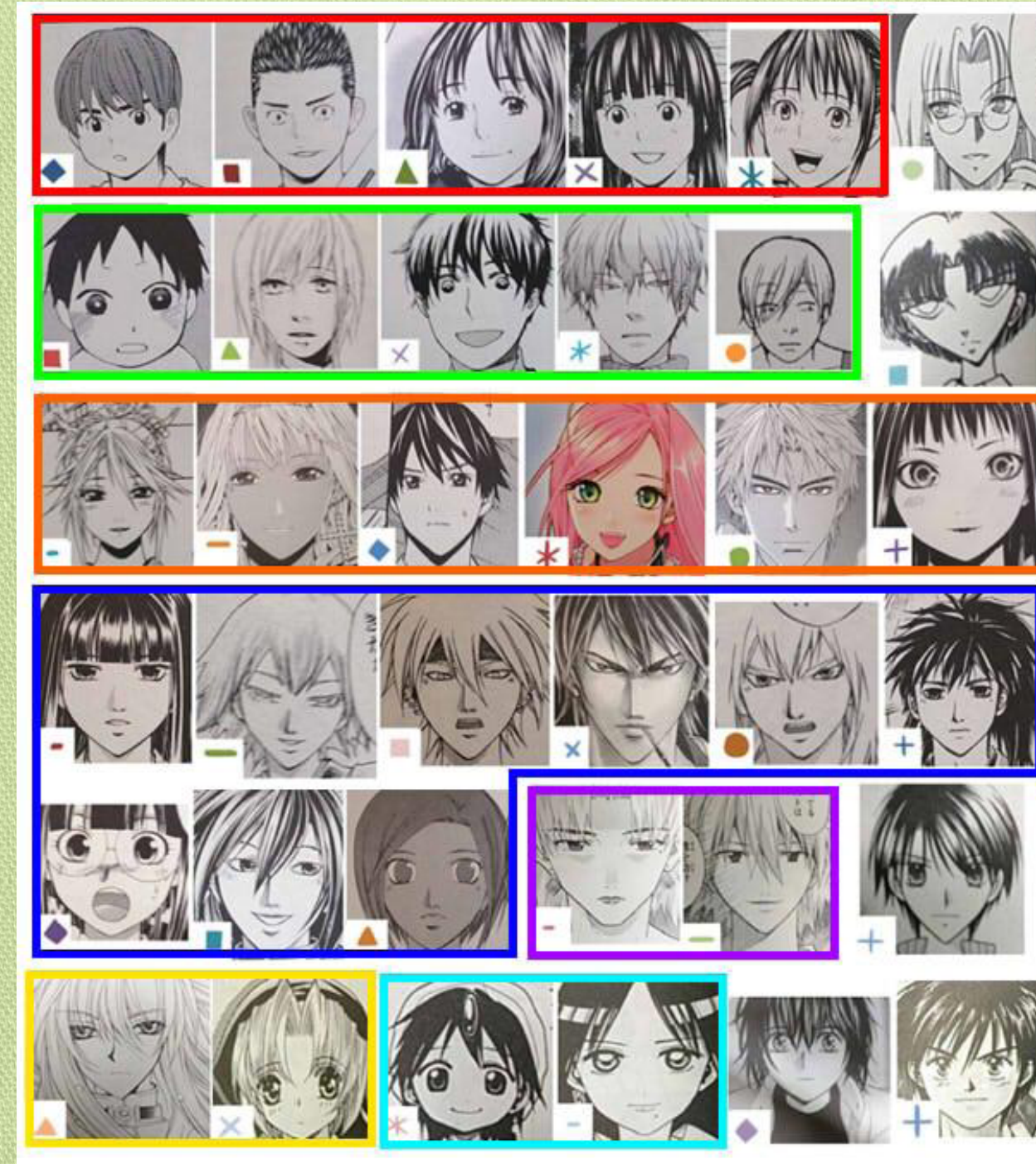
漫画キャラクターの顔分析

卒業研究中間報告 C10-056 高原夏海

動機・目的

- ・漫画に興味があり、それをういた研究にしたかった
- ・顔の特徴から作者や雑誌を判別できるのか

測定に使用した顔画像
(キャラクター36人 作者12人)

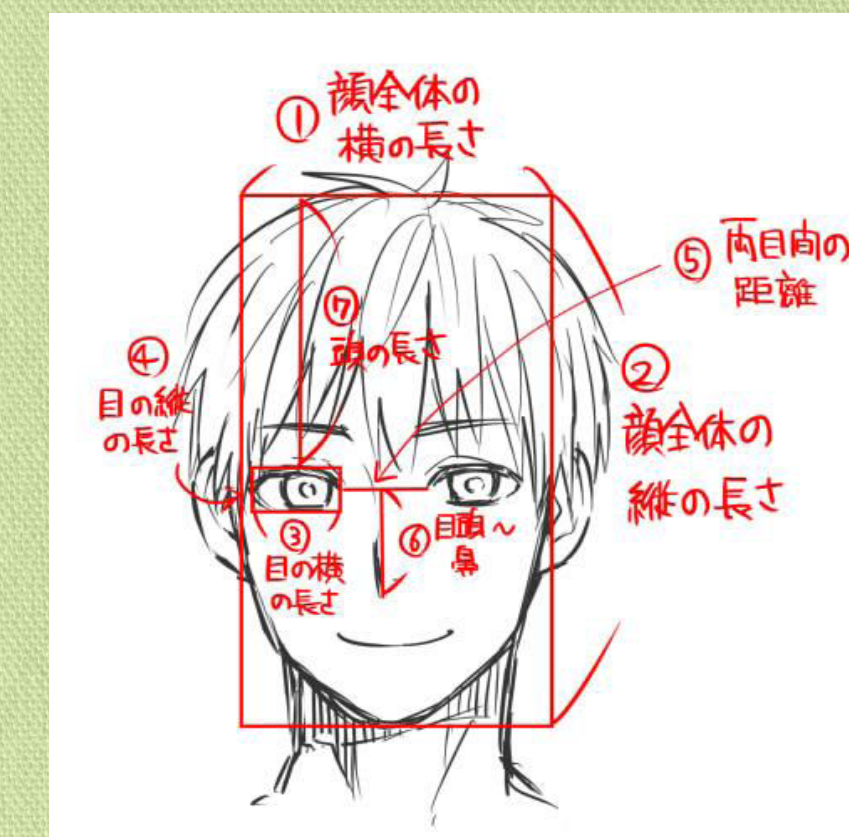


※左下の記号はこれより下に示すグラフのマークに対応する

計測方法

顔画像から指定した2点間の距離を測定

測定箇所は以下の通り

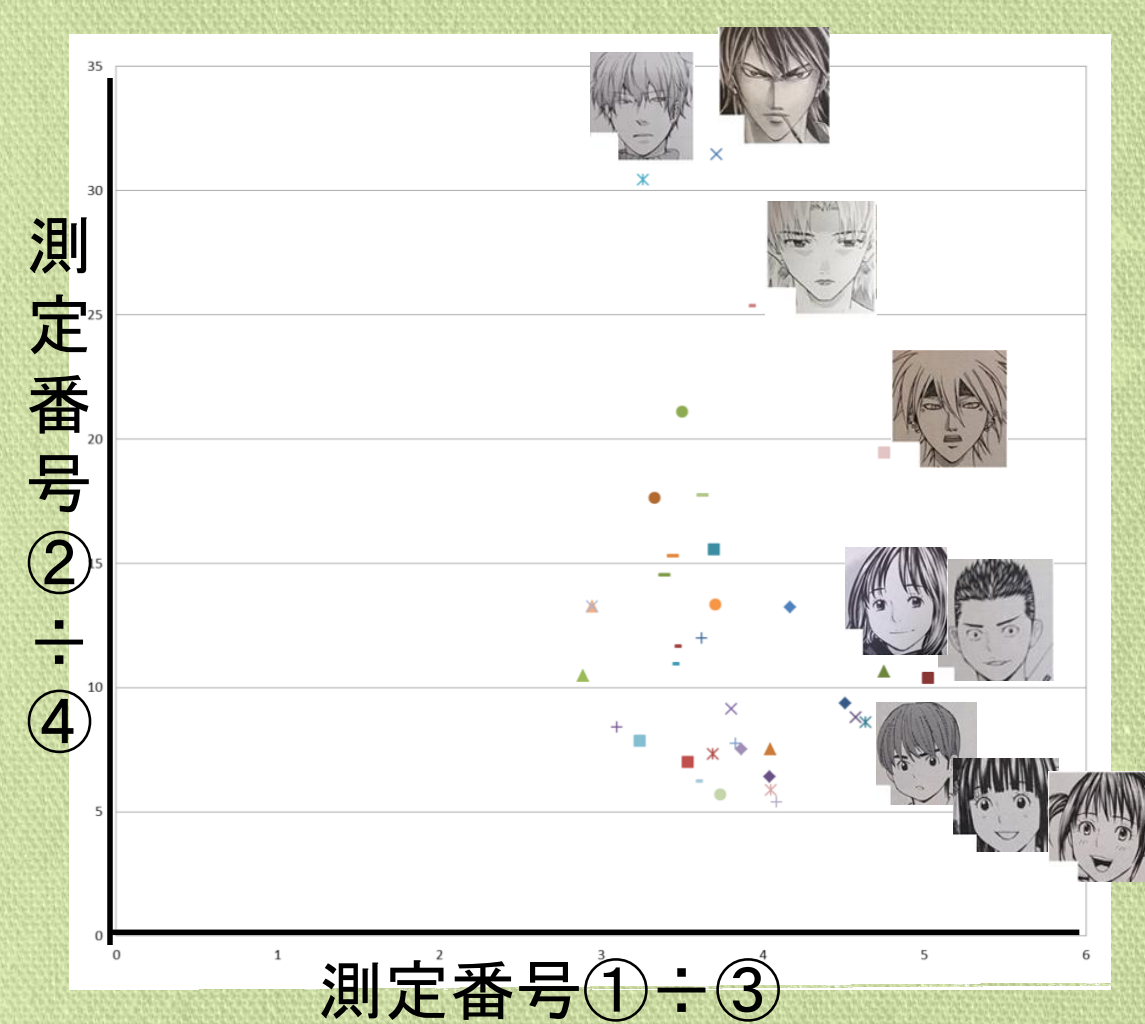


今回比較に使用したデータ

- ① 顔全体の横長
- ② 顔全体の縦長
- ③ 目の横長
- ④ 目の縦長
- ⑤ 両目間の距離
- ⑥ 目頭から鼻までの距離
- ⑦ 頭 (目の頂点から頭の頂点まで)

グラフ作成

測定した距離データをグラフに示す



※距離データは、比較できるように測定番号①を基準とする

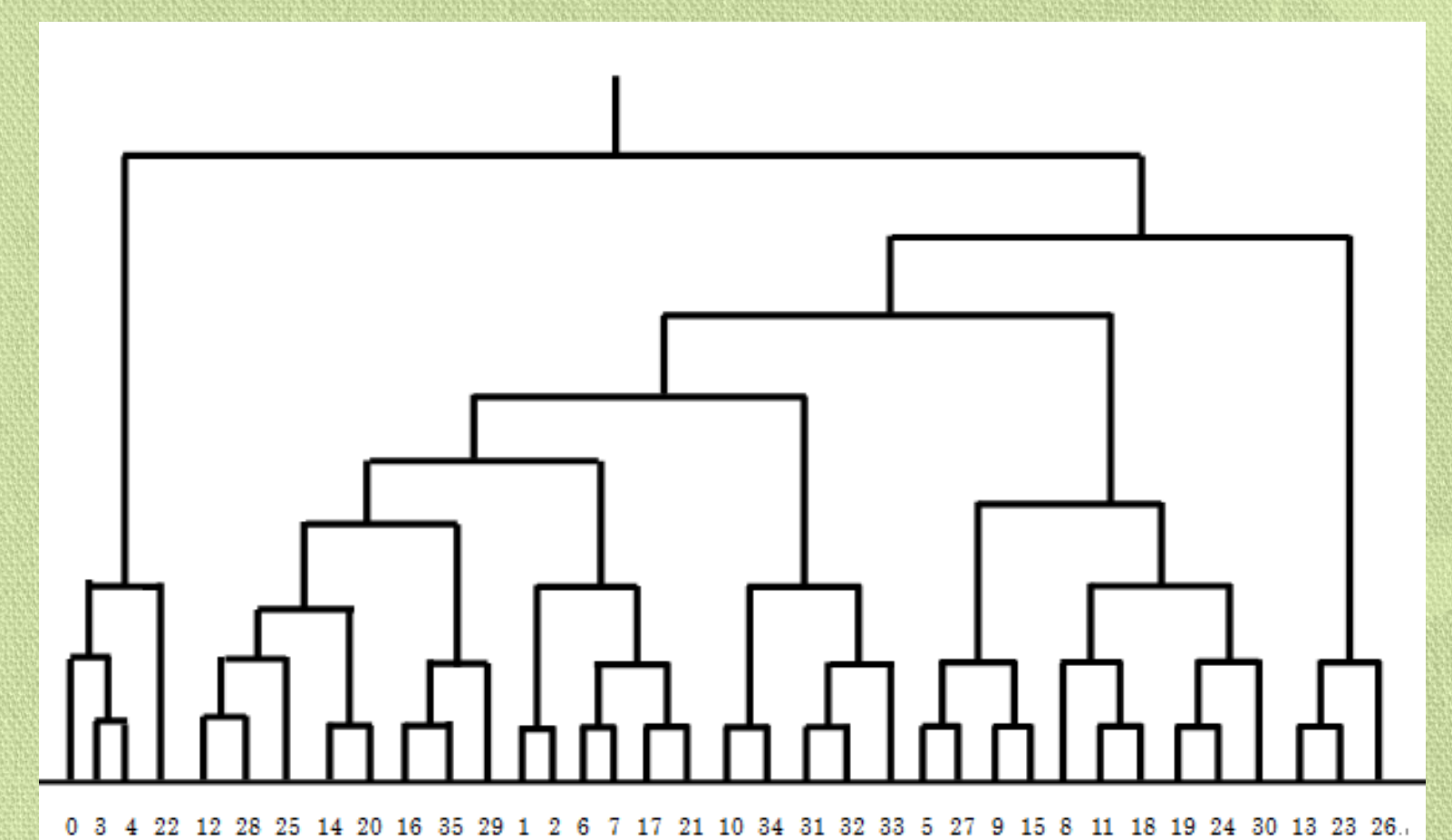
顔分析(1)

・クラスター分析とは

1. 複数の点データがあるとき、2点間の距離を求める
1. その距離が最小のものを類似のグループとする
2. 類似の2点の平均値となる点を求め、またA)をくり返す
1. 上記をくり返し行くと樹上図(デンドログラム)という図が作成できる

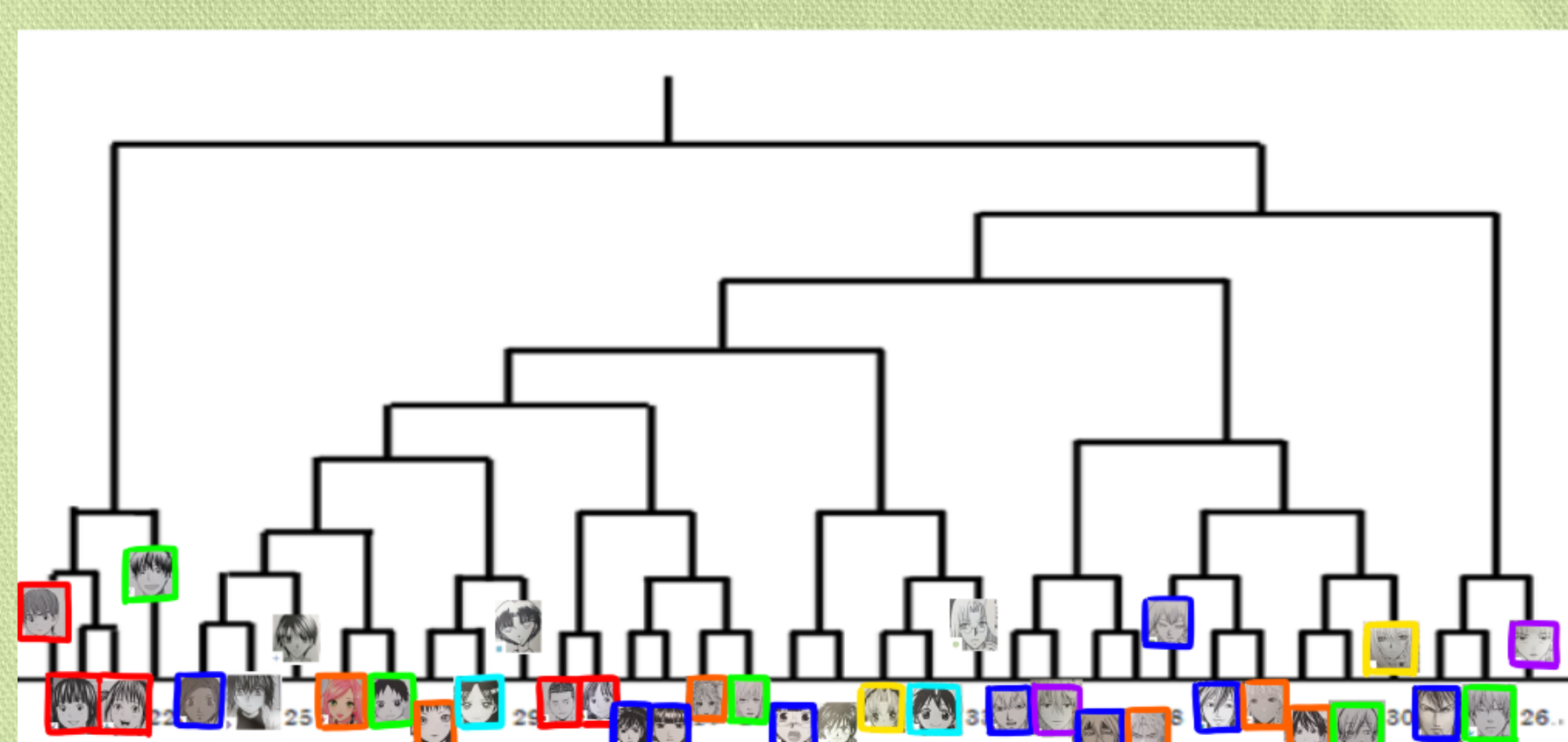
顔分析(2)

・デンドログラム



顔分析(3)

・測定した画像との対応



※色は作者別で分けている。色枠がないのは同作者がないもの

結果考察

クラスター分析より、

- ・画像から、近くで繋がっている顔データは類似しているといえる
- ・一部の作者の描く顔は比較的近い位置にある



- ・同作者で近い位置にあるものは特徴的な顔といえる
- ・一部の作者は判別が可能と思われる

今後の目標

- ・作者の判別は可能か...
- ・雑誌別(少年誌・少女誌)の特徴
- ・漫画年代別の特徴